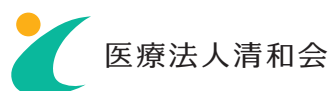


地域交流誌

たいざんぼく 水前寺

Taizanboku-suizenji



医療法人清和会

水前寺とうや病院
老人保健施設 シルバーピア水前寺
シルバーピア水前寺 デイサービスセンター

特定施設 シルバーピアグラウンド通り
在宅ステーション水前寺
(居宅介護支援・訪問介護)

Vol.103 2026.4



写真：2026.4.11 展示飛行で熊本城周辺を飛行するブルーインパルス

CONTENTS

教えて！ドクター「整形外科とAI」

新任のご挨拶

令和8年度とうや医療福祉グループ入社式

健考茶論「あれから10年

～絆とソーシャルディスタンスの違和感～

外来アンケート結果のご報告

シルバーピアだより / 老健・通所・特定施設

地域交流 / 心と体のイキイキ教室

整形外科とAI



近年、「AI(Artificial Intelligence:人工知能)」という言葉
を耳にする機会が増えています。自動運転や翻訳、画像生成など、
私たちの生活に身近な存在となりつつある AI ですが、医療分野
でもその活用は急速に広がっています。整形外科においても例外
ではなく、さまざまな場面で活用が進んでいます。

画像診断の「第二の目」としてのAI

整形外科は、骨や関節、筋肉な
どの「運動器」を専門に扱う診
療科です。診断には、レントゲ
ンやCT、MRIなどの画像検
査が欠かせません。現在、これ
らの画像をAIが解析し、異常
が疑われる箇所を強調して示す
技術が普及し始めています。こ
れにより、見落としがちな微細
な骨折の発見を助けたり、関節
の変形の程度を客観的に数値化
したりすることが可能となり、
診断の精度はさらに向上してい
ます。



手術の精度を高めるAI

手術の現場でもAIが活躍しています。例えば
人工関節置換術では、患者さん一人ひとりの骨
の形状をAIが解析し、ミリ単位で最適なイン
プラントの設置位置をシミュレーションします。
このデータを手術支援ロボットと連携させるこ
とで、より安全で精度の高い手術が可能となっ
ています。

リハビリにも広がるAIの可能性

AIは、リハビリテーションの分野でも活用が
進んでいます。カメラやセンサーを用いて歩行
バランスや関節の動きを詳細に分析し、その方
に適した運動メニューをAIが提案する試みも
始まっています。将来的には、自宅でのリハビ
リが正しく行えているかをAIが確認する仕組
みなども期待されています。

AI時代でも変わらないもの

ただし、AIはあくまで医師を補助する強
力な「道具」です。患者さんが抱える痛み
や生活背景、大切にしている価値観などは、
数値や画像だけでは測りきることができま
せん。最終的に診断や治療方針を決定する
のは、患者さんと直接向き合う医師の役割
です。AIは医師に代わる存在ではなく、
医療の質をとともに高めるパートナーといえ
るでしょう。

おわりに

医療とAIの融合は、今後さらに加速して
いくと考えられます。当院においても、最
新の技術動向に注目しながら、より丁寧で、
一人ひとりに寄り添った医療を提供できる
よう、検討を進めてまいります。

(※本稿はAIの支援を活用して作成いたし
ました。)

土曜外来 毎週診療のお知らせ

当院ではこれまで土曜日を隔週診療とさせていた
いておりましたが、より多くの患者様に安心して受
診していただけるよう、2026年4月より土曜外
来(午前中)は毎週診療をいたします。平日のご来
院が困難な方や、急な体調不良の際にも、これまで
以上に柔軟に対応できる体制を整えてまいります。
今後とも、地域の皆様に寄り添った医療を提供でき
るよう努めてまいります。何卒よろしくお願ひ申し
上げます。

今回教えてくれたのは



水前寺とうや病院
整形外科部長

ありずみ ゆういち

有住 裕一

日本専門医機構認定
整形外科専門医

新任のご挨拶



水前寺とうや病院
呼吸器内科部長 兼 健診部長
藤井 慎嗣

1993年に熊本大学を卒業後に第一内科に入局、研修後に呼吸器内科を選択しました。前任地は熊本地域医療センターで23年間勤務しました。この度2026年4月から水前寺とうや病院に勤務しています。今までは主に呼吸器疾患の急性期、肺がんの診断・治療、呼吸器インターベンション、感染対策などを行ってきましたが、こちらでは慢性期の診療や在宅復帰支援などが中心となり、私にとっては新たな挑戦になります。より全人的な診療が必要となり、いろいろ学ぶ事も多いと思います。衰えを感じている今日この頃ですが、精いっぱい頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

令和8年度 とうや医療福祉グループ 入社式



2026年4月1日、あいにくの雨模様となりましたが、当グループでは令和8年度入社式を平成とうや病院にて執り行いました。
本年度は水前寺とうや病院12名、平成とうや病院24名、シルバーピア水前寺1名、シルバーピアさくら樹3名、計40名の新入職員が、私たちのチームの一員となりました。
新しい風を吹き込んでくれる仲間とともに、全職員一丸となつて、より質の高い医療・介護・福祉と安心をお届けできるよう努めてまいります。



困難の中で芽生えたもの

2016年4月16日、前日より学会出席のため東京に滞在していました。朝方、体調が優れず、テレビをつけると『阿蘇大橋が落ちた』、『逃げ遅れた人が下敷きになっている』とニュースが流れていました。

前々日の4月14日21時過ぎに地震があり、その際はそこまで被害も大きくなく、4月15日には、遅延はありませんでしたが羽田行きの飛行機は離陸し、それに搭乗し羽田に着き、学会に参加しました。急いで自宅に電話

すると「本震が起こり、甚大な被害が出ている」と電話の向こうで家内が叫んでいました。本震？当初は理解出来ずにいましたが、暫くして『2回目に大きな揺れ(本震)があった』と理解し、急いで羽田に向かいました。

当然、熊本空港は閉鎖されており、福岡行きに搭乗しました。正午前には福岡空港に着いたのですが、空港もごった返しており、どうして熊本に向かうか？と思索し、レンタカーと考えましたが、熊本で返却する店舗も閉鎖状態ではないか？と思ひ、タクシー利用に切り替えました。「熊本で地震があり、急いで戻らない」とドライバに問うと、「皆さんそうされていますよ」と二つ返事で快諾を頂き、熊本に向かいました。

高速道路は救急車やパトカー、DMAT車両が目につきました。玉名辺りまではスムーズに行けたのですが、植木インターは大渋滞で、実家に辿り着いたのは17時で、家族の無事を確認して病院へ向かいました。病院では患者さんは1階に集められ、野戦病院化していました。当然停電しており補助電源で人工呼吸器稼働している状況でした。

その後は余震に怯えながら病院ス

タッフ共々と診療に当たり、徐々に2階、3階、4階と上層階に患者さんを移動し、診療体制を整えました。

震災前より月に1回土曜健康サロンを開催していたのですが、自分達の生活もままならないスタッフの後押しもあり、地震から1ヶ月後の2016年5月14日に開催できました。『地震に勝つ』との思いで、一品料理として『鰹(勝つ魚)のカツ(勝つ)』を提供しました。6月には支えてくれた人達への感謝を込めて本誌第63号に『たいざんぼくの思い』の表題で寄稿しました。今思えば、震災という困難を目にして、『何とかし



散乱するスタッフステーションと本震で止まった病棟廊下の時計

なければ」とスタッフ同士の一体感(絆)が芽生えたように思えます。

孤立する医療現場と コロナ禍が残した傷跡

2019年12月31日紅白歌合戦、2019年は東日本大震災の復興支援を兼ねて日本でラゲビーワールドカップが開催され、日本代表選手も登場して、松任谷由実が『ノーサイド』を歌唱し、大いに盛り上がりました。その年の流行語大賞は、人との絆を象徴する『One Team』でした。しかし歌合戦の裏で、世界を震撼させる原因不明の肺炎(後のSARS-CoV2感染症・COVID-19)が中国武漢で蔓延しているとWHOは発表しました。

2020年1月16日には国内で初めて感染者(中国人)、1月23日武漢ロックダウン、1月28日には初の日本人の感染も報告され、身近に迫る感染症に人々の不安は募りました。その後、志村けんさんや岡江久美子さんのCOVID-19による死去が報道されると更に緊迫度は高まり、国内外パニック状態に陥りました。

感染拡大予防に『3密』が謳われるようになり、『人と人の関わりを避ける』『ソーシャルディスタンス』と報道機関は煽りました。水際対策

の甲斐もなく、国内へCOVID-19は広がって行きました。当然、当院へもコロナ感染は波及し、対策に四苦八苦する状況でした。有効な治療もなく、見えない敵をPCRでただ検査し、陽性者を隔離する日々。スタッフは疲弊し、『あの病院にはコロナ患者が居る』と負のイメージを強調するような報道、誹謗中傷を浴びる状況で、『子供が保育園に行けない』と離職したスタッフも居ました。

その後、ワクチン・治療薬の開発、ウイルスの弱毒化(これが大きい)が進み、パニック状態は徐々に解消されて行きました。現状では、コロナ禍は過去の事と思われる方も多いかもしれませんが、医療関係者の中には少なからず心に傷を負い、苦悩し続けている人(所謂、PTSD)もいると思います。

「絆を欠いた合理化への違和感

この10年、熊本地震では人と人の繋がりが(絆)が、復興・再建に非常に重要である事を体感しました。一方でコロナ禍は人と人の繋がりに対して距離を置けるスタンス(ソーシャルディスタンス)で感染拡大防止に当たりました。

高齢化が進む日本では地域包括ケ

アシステムを厚生労働省は推進しています。同システムはチーム協働を掲げ、人と人の連携(絆)が達成のキーポイントです。では現状はどうでしょうか? コロナ禍を経て、リモートワークが浸透し、ケアマネジャー等と直接会って申し送る頻度は激減し、顔の見えない手紙での遣り取りが常態化しています。手紙では細かいこと、スタッフの熱意等は伝わり難い。

急速な進歩を遂げる人工知能(AI)を誰でも日常的に使用できる昨今、『絆』を欠いた現状にヒトの存在意義が問われているのではないかと本誌第69号『AIと愛』ヒトの存在意義』にも記しましたが、ヒトはAIの情報処理能力には到底及びませんが、『絆(こころ)』を持っています。今のところAI機能に搭載出来ない『絆』を欠くと、ヒトの存在意義は何処にあるのでしょうか?

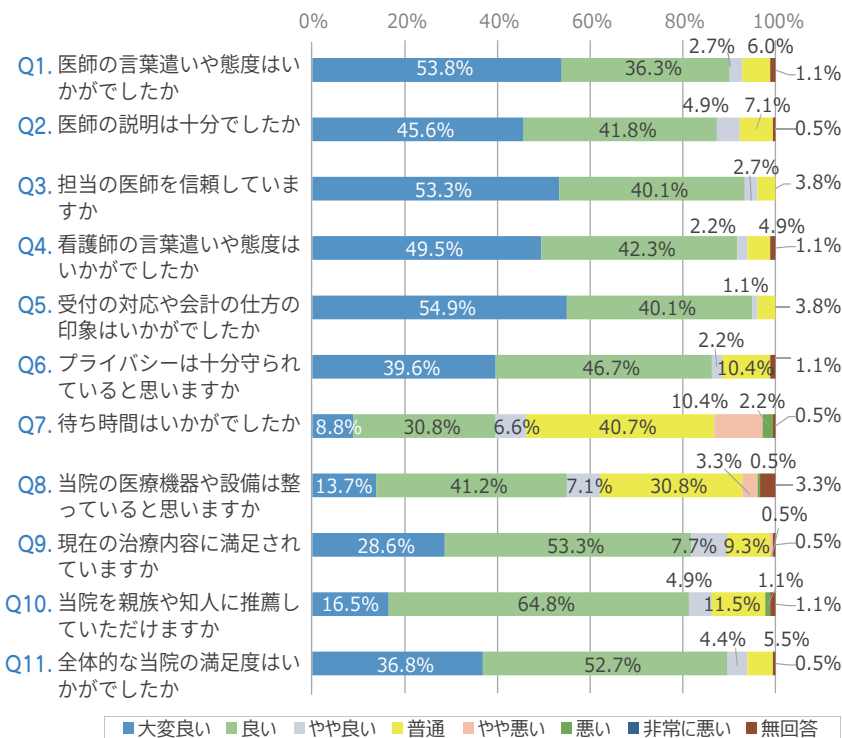
熊本健軍駐屯地に長距離ミサイルが配備され、中東戦禍からガソリン価格高騰、物価上昇と異国の戦争が我々の生活に忍び寄っています。『絆を忘れた世情がヒトを戦争へと駆り立てる?』、熊本地震とコロナ禍で感じた違和感は杞憂であって欲しいものです。

外来アンケート結果のご報告



水前寺とうや病院では、外来患者さまを対象としたアンケートを実施しました。ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。結果についてご報告いたします。皆さまから頂いた貴重なご意見は院内で共有し、今後も病院運営に活かしてまいります。

【実施期間】2026年2月2日(月)～27日(金) 【回答数】182件



自由記載 コメント (一部抜粋)

- 予約制で大変スムーズに診療が行ってると思います。
- トイレの改善をお願いしたい。
- 永年御世話になり信頼を強く感じて感謝いたしております。
- Wi-Fiが使えると便利です♪
- 友人には紹介しています。
- 医師の説明、明確で判り易く信頼しています。
- 時折予約時間より1時間遅くなるありますが全体的にご親切にして頂き心より感謝しております。
- 7年前までパーキンソン病で長く入院しておりました。そのお陰で私にも全てのスタッフ様方から声をかけて頂いて、今でも覚えて下さっております。心より深謝申し上げます。そんな温かい病院の空気の中に触れて、私も健康になっています。心身共に!!大変、有難く、感謝に堪えません、有難うございます。
- MRIがあれば良い。

老人保健施設 シルバーピア水前寺

お誕生日会

3月20日、当施設では林静江様の105歳のお誕生日会を開催しました。林様はシルバーピア水前寺で最もご長寿の入所者であり、当日はご家族8名も参加され、和やかな雰囲気にも包まれました。

会場には紅白幕や花紙の飾り付けが施され、思い出の音楽を流しながら、林様のこれまでの歩みを振り返りました。林様が生まれた大正9年(1920年)は、女性車掌が初めて登場するなど、日本が大きく変化していた時代です。100年以上の時を越えて今もお元気に過ごされている姿に、参加者一同深い感慨を覚えました。



シルバーピア だより

ご家族からのケーキの贈呈や記念写真撮影も行われ、林様は「みんなに祝ってもらえて嬉しい」と笑顔を見せてくださいました。これからも穏やかに過ごしていただけるよう、職員一同支援を続けてまいります。



シルバーピア水前寺 デイサービスセンター

熊本競輪グランプリ開催にあわせて 一般社団法人 日本名輪会会長が来所！



先日、熊本競輪グランプリの開催にあわせて、名輪会の会長が当施設を訪問されました。

当施設のデイサービスをご利用されている宮本義春様は、現役時代に全日本選手権を二度制した輝かしい経歴を持つ元競輪選手です。

当日は、久しぶりの再会に会話も弾み思い出や競輪界の近況など、和やかな雰囲気の中で話が交わされました。会長からは「お元気そうな姿を見て良かった」と温かい言葉がかけられ、宮本様も笑顔で応えられていました。



会長 井上茂徳様、宮本様、事務局長 三浦廣信様



特定施設

シルバーピアグランド通り



だご汁をみんなで作りました



まずは食材の確認。
上手くできるかなあ…少し不安。
しかし始めてみると・・・

グランド通りでは1月に入居者の皆さんで熊本名物「だご汁」を作りました!

最初は上手く出来るか不安だなあ・・・と心配されていた方もおられましたが、いざ始めると、そこはかつて色んなお料理を作ってくれた猛者ぞろい!実に見事な包丁さばきと絶妙な味付けで本当に美味しいだご汁ができました。

そして実食へ!皆さんで力を合わせて作っただご汁がとても美味しかったことは言うまでもありませんでした。さて次は何を作りましょうか?



実に見事な包丁さばき!さすがです。



そして「だご」作りもお手の物!



お味噌での味付けも完璧!



美味しそうな「だご汁」完成です



こりゃほんなこつ美味かばい!

地域交流

心と体のイキイキ教室

出水地域コミュニティセンター 1月28日(水)

出水校区

水前寺とうや病院リハビリテーション部の寺沢理学療法士による、脳トレや下肢運動・足指運動が行われました。

まず準備体操で体をほぐすことから始まり、下肢の運動、足指の運動をゆっくりのペースで行われました。「ゆっくりだけどきついね」体が温

まった」などのお声が聞かれました。最後に深呼吸で呼吸を整えた後、頭の体操(脳トレ)を

行いました。頭が混乱し間違えたりもされましたが、参加者の皆さん大笑いしながら楽しまれていました。



心と体のイキイキ教室

帯山西地域コミュニティセンター

3月18日(水)

帯山西校区



心と体のイキイキ教室

帯山会館 3月27日(金)

帯山校区



「高齢者の住まい」をテーマに、特定施設シルバーピアグランド通りの貝島生活相談員による出前講座が開催されました。介護認定の仕組みをはじめ、在宅サービスの種類、介護施設と高齢者向け住宅について説明しました。また、「入居を検討する際は、事前に見学をして施設職員から直接話を聞くことが大切」とアドバイスもあり、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。講話の最後には、同施設の大川機能訓練士と坂木介護福祉士による、脳トレ・口腔体操が行われ、楽しみながら体と頭をほぐしました。

老人保健施設シルバーピア水前寺の濱崎相談員による、出前講座が開催されました。「住まいのおはなし」というテーマで、高齢者の方のこのころからの住まいについて説明をしていただきました。参加者の皆さまは大変興味を持たれた様子で、熱心に耳を傾けながら頷いておられました。講話の後は、少しストレッチをしてリラックスしていただき、脳トレを行いました。脳トレの問題になかなかすぐに反応できず混乱されていました。「失敗したほうが脳の刺激になる」とのこと。失敗しても笑いながら楽しまれていました。



水前寺とうや病院 TEL 096-384-2288
〒862-0950 熊本市中央区水前寺 5 丁目 2-22

受付時間 8:30～11:30 13:00～16:30

診療時間 9:00～12:00 13:30～17:30

診療科目 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・
脳神経内科・リハビリテーション科

休診日 土曜午後・日曜・祝日

※2026年4月より土曜外来(午前中)は毎週診療をいたします

【水前寺とうや病院 外来担当医師表】

2026年4月

	月	火	水	木	金	土
午前	内科・循環器内科 松永 敏郎	内科・脳神経内科 今村 重洋	内科・循環器内科 松永 敏郎	内科・呼吸器内科 藤井 慎嗣	内科・呼吸器内科 濱本 淳二	担当医
	内科・消化器内科 平岡 昌晃	内科・循環器内科 外村 洋一	整形外科 有住 裕一	内科・脳神経内科 長谷川 智子	内科・循環器内科 本多 剛	
	内科・リハビリテーション科 東野 孝治	内科・呼吸器内科 濱本 淳二	内科・リハビリテーション科 東野 孝治	※休診 依光 里香	2・4週頭痛外来 長谷川 智子	
	内視鏡	平岡 昌晃		平岡 昌晃		
午後	内科・呼吸器内科 藤井 慎嗣	内科・循環器内科 本多 剛	内科・消化器内科 平岡 昌晃	整形外科 有住 裕一	内科・循環器内科 外村 洋一	1週のみ
	※休診 依光 里香	※休診 依光 里香	摂食嚥下外来 東野 孝治	※休診 依光 里香	内科・消化器内科 平岡 昌晃	
		整形外科 森 修		内科・循環器内科 松永 敏郎	整形外科 森 修	

点線で切り取って折りたたむと診察券サイズです

基本方針

1. 患者の権利と意思を尊重したチーム医療を提供します
2. 保健・医療・福祉が一体となった地域に信頼される病院を目指します
3. 技術知識の習得と質の高い保健・医療・福祉サービスを提供します
4. 健全なる経営活動と安定した経営基盤を構築します

患者の権利

1. 良質な医療を受ける権利
2. 選択の自由の権利・セカンドオピニオンを求める権利
3. 自己決定の権利
4. 代行者による権利
5. 情報に対する権利
6. 機密保持を得る権利
7. 健康教育を受ける権利
8. 尊厳を得る権利
9. 宗教的支援に対する権利



※休診：当面の間休診となります。診療は内科の代行医が行います。 ※木曜午後の松永医師：再診のみ予約制。
【予約制】■睡眠時無呼吸症候群外来（月曜の午後、火曜の午前） ■頭痛外来（第2・4金曜の午前） ■摂食嚥下外来（水曜の午後）
●初診の方は、事前にお電話での予約をお願いしております。
●再診の方は、予約票に記載されている予約日時をご確認の上、ご来院ください。
●企業様の健診も行っております。 ●産業医お引き受けいたします。



〒862-0950 熊本市中央区水前寺 5 丁目 8-15
老人保健施設 シルバーピア水前寺
TEL 096-384-3399
シルバーピア水前寺 デイサービスセンター
TEL 096-234-6654

〒862-0951 熊本市中央区上水前寺 1 丁目 6-5
特定施設 シルバーピアグランド通り
(サービス付き高齢者向け住宅) TEL 096-386-0020
在宅ステーション水前寺 シルバーピアグランド通り内
居宅介護支援事業所 TEL 096-384-3119
訪問介護事業所 TEL 096-384-2771

とうや医療福祉グループ

医療法人清和会
平成とうや病院
内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科
〒862-0963 熊本市南区出仲間 8 丁目 2-15 TEL 096-379-0108

社会福祉法人百八会
特別養護老人ホーム シルバーピアさくら樹
〒862-0916 熊本市東区佐土原 3 丁目 12-26 TEL 096-365-5533

水前寺とうや病院 診療実績

			(2025年度)
外来	延べ患者数	18,875人	
	(一日平均)	62.0人	
入院	延べ患者数	46,614人	
	(一日平均)	127.7人	
	在宅復帰率	地域包括ケア病棟	82.0%
		回復期リハ病棟	85.2%

在宅復帰率は2025年10月～2026年3月を算定基礎としています